

福井宇部生コンクリート

福井宇部生コンクリートは北陸電力・敦賀火力発電所で発生するフライアッシュを有効活用したフライアッシュ混合型高炉セメントコンクリート「福井宇部FBコン」を展開している。NETISに登録した技術で、これまで福井県発注の九頭竜川流域下水道施設や国土交通省福井河川国道事務所発注工事の橋梁下部工などで採用している。

FA混合でひび割れ抑制

FBコン 土木で実績重ねる

温度低下速度が小さいという特性を持ち、従来の高炉セメントを使用したコンクリートに比べてコンクリート内部と表面部の温度差

用実績がある。

FBコンは敦賀火力発電所で発生したフライアッシュを混和材として高炉セメントの20%を添加し、水和熱の

温度低下速度が小さいという特性を持ち、従来の高炉セメントを使用したコンクリートに比べてコンクリート内部と表面部の温度差

割れが懸念される土木用途を中心に技術提案している。

が小さく、温度ひび割れの抑制に効果を発揮する。

同社は今年7月からFBコンに環境ラベ

荷を始めた。北陸地区の生コン工場としては初の環境ラベルの適用となった。

同社は今年7月からFBコンに環境ラベ

同社ではひび割れの低減による構造物の耐久性向上に加えて環境配慮も可能なコンクリートとして温度ひび